



MUKUDA, Takatomo CIVIC Forum

ムクダ隆知市政フォーラム

平成29(2017)年3月号

人口減少社会に挑戦

**安心・安全で魅力あるまちづくりを提言
市民のための真の都市格の向上**

桜花の候、如何お過ごしでしょうか。

貴方様をはじめ、力強いご支援・ご指導により平成29年3月末日を迎え、私自身、京都市会議員として6カ年度を過ごすことができました。心から厚く御礼を申し上げます。

今年度は、昨年度に引き続き『予算・決算特別委員会筆頭委員長』として、9月定例会では平成27年度の決算に対し厳しい点検チェックを行い、次に繋がる事業のために審査を行いました。

また今般閉会いたしました2月定例会では、次年度の予算に対し徹底的な議論の中で、提案と提言を行いました。特に前年度9月定例会に続いて『代表質問』の機会を与賜り、

別記の如く門川市長、並びに係理事者に質疑と提案をさせて頂きました。

常任委員会では、『まちづくり委員会』に於いて、安心・安全は当然のこと、人口減少社会に挑戦する『住みやすいまち』『住みつづけられるまち』を推進し、市民にとって未来につながる魅力あるまちづくりについて提言をいたしました。

2ヶ年度を通じて『市会改革推進特別委員会』では、議会や議員が、その役割や仕事を市民にもっともっと理解をして頂くため、また若いひとの投票率の向上についても、大学生や高校生とも意見を交換し、更には新世代の意見が市政に反映できる土壌づくりについても議論を重ね、引き続き政策実行を目指しております。



京都市議員

ムクダ隆知

代表質問 抜粋

保育の担い手 確保・育成へ

(質問) 全ての子どもたちのための質の高い保育水準確保について

(答弁) 質の高い保育の提供のためには、保育に携わる職員が安心して保育に取り組める環境の整備が重要であります。主任保育士等の重要性に鑑み、制度の更なる充実を国に要望して参ります。

プール制における国より手厚い保育士配置や調理員の加配、職員処遇の改善等の支援に加え、国のキャリアアップの仕組みを活用し、副主任保育士や食育・アレクシーラーダーといった施設の課題に対応できる保育の担い手育成に取り組んで参ります。

救急・消防連携で より迅速な対応を

(質問) PA(ポンプ車&アンビュランス)連携強化&緊急事態に備えて市民の救急救護体制の向上と消防隊員の傷病対策について

(答弁) 救急隊員の負担軽減を図る必要があります。

来年度からは、119番通報時に傷病者が心肺停止状態で、消防隊の方が、救急隊より速く到着できる場合には、救急隊と併せて消防隊を出動させ、消防車両に積載し、いち早く市民のもとに駆けつける体制を構築し、強化し、新たに導入した緊急

自動車仕様のマイクロバスを活動隊員の一時待機場所とするなどの活用を行ってまいります。



消防車(ポンプ車)と救急車(アンビュランス)が同時に出動

洛陽工業高跡地 新設高校プラン

(質問) 洛陽工業高校跡地の新しい普通科高校設立に向けてのコンセプトについて

(答弁) ものづくりを通じた地域・社会貢献、新しい文化や科学技術のイノベーションを創出し、わが国の発展に貢献する担い手を育成する高校の創設に向け、これからの社会で求められる情報活用能力やコミュニケーション能力の育成を図ってまいります。

その他の質問と要望

- ☆市内産木材の活用について
- ☆スポーツ政策について
- ☆京都駅八条口駅前広場整備及び京都駅周辺エリアの活性化 の取組について
- ☆西大路地区のバリアフリー化と八条市営住宅リニューアルについて

